

4 1	夜の花は人を求めず虫時雨	辻村幸多	立教池袋高等学校	2	学年
4 1	虫の音や牛井大盛二人前	香川直寛	群馬県立高崎高等学校	1	
4 1	其処此処に虫の都のあるらしく	辻嶋太郎	岡山県立岡山朝日高等学校	3	
4 1	草抜けば蟻ついてくる残暑かな	河島勇人	学校法人上田徳研学園 さくら国際高等学校 岐阜キャンパス	1	
4 1	楠の影くつきりと残暑かな	齊藤健太	山梨県立甲府南高等学校	1	
4 1	名家尾形家本宅跡の狗尾草	富嶋大晃	洛南高等学校	2	
4 1	猫じやらし揺れる被災の活断層	岩切こころ	愛知県立岡崎東高等学校	2	
4 2	授業終へテエロを抱ふる虫の間	齊藤健太	山梨県立甲府南高等学校	1	
4 2	明日から一人の部活虫の声	谷川香菜	愛媛県立松山東高等学校	2	
4 2	残暑ある開きしヤクルトと献花のひとつ	谷川夏彩	済美平成中等教育学校	1	
4 2	投函ののちのひと押し秋暑し	蔦藤	海城高等学校	2	
4 2	秋暑しマトリョーシカの親の親	堀内晴斗	名古屋高等学校	2	
4 2	猫じやらし撫でて世界とはなんなんだ	柿木晴翔	海城高等学校	1	
4 2	糸のころや民宿の灯のやはらかに	宇都宮駿介	愛媛県立松山東高等学校	3	
4 2	殺処分終えて狗尾草高し	日下部友奏	日本航空高等学校	2	
4 2	猫じやらしたゆたひ瀧切りするをそこ	吉野貴翔	群馬県立高崎高等学校	3	
4 2	少年は傷を隠さぬ糸のこ草	幸村暹都	名古屋高等学校	2	
4 2	立て看の濁点薄れ猫じやらし	香川直寛	群馬県立高崎高等学校	1	
4 2	猫じやらし地図には載らぬ遺跡あり	辻嶋太郎	岡山県立岡山朝日高等学校	3	
4 3	推しの生配信に虫の音かすか	豊田伶和	高田高等学校	3	
4 3	祖先はみなバクテリアとぞ秋暑し	辻嶋太郎	岡山県立岡山朝日高等学校	3	
4 4	虫鳴くやけふのまぐらのやはらかに	山路花	岡山県立岡山山大王寺中等教育学校	1	
4 4	天井の上には床がある残暑	伊藤菜奈	洛南高等学校	3	
4 4	猫じやらし垂れて下駄箱半開き	岸快晴	岐阜県立大垣北高等学校	3	

4 0	ペランダに靴の片方虫しげく	武藤龍之介	海城高等学校	2	学年
4 0	ガイドレールに仏花のひとつ虫の間	服部亮汰	名古屋高等学校	1	
4 0	虫すだく老舗和菓子屋撤去され	岩切こころ	愛知県立岡崎東高等学校	2	
4 0	虫集く何のためでもない隘路	日下部友奏	日本航空高等学校	2	
4 0	半額の弁当買へば虫の夜	吉野貴翔	群馬県立高崎高等学校	3	
4 0	病院の枕の薄し虫の声	幸村暹都	名古屋高等学校	2	
4 0	或る残暑緊急安全確保をす	福眞颯子	青森県立弘前高等学校	1	
4 0	秋暑し蔵へ小径の長くあり	赤松優	立教池袋高校	2	
4 0	画用紙に油脂零せる残暑かな	入江真凜	愛知県立岡崎東高校	2	
4 0	節水の貼り紙濡れてある残暑	富嶋大晃	洛南高等学校	2	
4 0	メガホンの声に残暑の重さあり	鈴木綾乃	岩手県立水沢高等学校	2	
4 0	秋暑し再開発の完成図	小野心愛	福島県立磐城高等学校	3	
4 0	秋暑し祖父の色褪せたルアー	宇都宮駿介	愛媛県立松山東高等学校	3	
4 0	自販機の開かれてある残暑かな	岸快晴	岐阜県立大垣北高等学校	3	
4 0	シーソーのタイヤ滾る残暑かな	服部亮汰	名古屋高等学校	1	
4 0	猫じやらし小惑星ぶつかりにけり	天野大喜	海城高等学校	1	
4 0	ねこじやらし手にたいちよーは一步一步	関根杏華	福島県立磐城高等学校	2	
4 0	猫じやらし触れてみづうみこそばゆさう	谷川夏彩	済美平成中等教育学校	1	
4 0	騎馬戦の後の痛みや猫じやらし	蔦藤	海城高等学校	2	
4 0	湖畔行く風の方向猫じやらし	加納輝一	名古屋高等学校	1	
4 0	狗尾草揺れカプセルトイは空	小野心愛	福島県立磐城高等学校	3	
4 0	どこにゐても狗尾草に俯がる	瀬野竜旺	済美平成中等教育学校	1	
4 1	「同じ」々々々虫の声	辻村幸多	立教池袋高等学校	2	
4 1	豊田竜弥	高田高等学校	1		

